

6/23 世界の文化に感動(ワールドキャラバン) 桂小学校

異国の文化や生活について理解を深めるため、外国人講師を招いて国際交流授業が行われました。

桂小学校では、3・4年生が参加し、エチオピア、ペルー、中国の3つのグループに分かれて外国人講師から母国の文化などを紹介してもらいました。

今年度は、全ての小・中学校で実施を予定しています。

ペルーのグループでは…



- ▶鮮やかな色彩が特徴的なペルーの民族衣装
- ▼紫色のトウモロコシに興味津々な子どもたち



エチオピアのグループでは…

エチオピアの太鼓「カベロ」を体験しました！
エチオピアの子どもたちは、毎日5～10kmの道のりを走って学校に通っているそうです。マラソン選手が多い国として有名ですね。



中国のグループでは…



中国は、国土が広く、人口がとても多い国であることを学びました。
中国語と日本語はどちらも漢字を使いますが、発音の方法が大きく異なるそうです。

6/25 しろさと青空市を開催 常北保健福祉センター駐車場

町内の有志により、結成された「がんばっぺしろさとプロジェクトチーム(大越福枝代表)」により、町の活性化を図るため企画されました。

会場では町特産品の販売や各種イベントが行われ、家族連れなど多くの人でにぎわいました。



▲つくしYOSAKOI 城里によるよさこいソーラン



◀イベントの収益金は町の復興のためにと寄贈いただきました

7/7 ホルルの湯来館者250万人達成 ホルルの湯

開館9年目を迎えた城里町健康増進施設ホルルの湯の来館者が250万人を突破しました。

記念すべき250万人目の来館者となったのは、水戸市にお住まいの金子道臣さん・征絵さん夫妻。「ホルルの湯は広くてリラックスできるから一番いい」という金子道臣さん。オープン以来ホルルの湯を週1回位のペースで利用しているそうです。

この日は仕事を終えて、疲れを癒しに来館されました。

セレモニーでは、阿久津町長から認定証と記念品が贈呈されました。



▲記念品を受け取る金子さん夫妻

『12回半額利用券』をご利用ください

町内在住の方は、事前に手続きをすると年間12回まで通常料金の半額で施設を利用することができます。

申請方法

本人確認書類(運転免許証・健康保険証)を持参し、ホルルの湯受付で申請を行ってください。

問合せ ホルルの湯 ☎029-288-7775

7/4

親子で仲良く 七夕飾りづくり

常北保健福祉センター

母子愛育会が主催する七夕まつりに、就学前の在家庭の幼児と保護者約80人が参加しました。

親子で作った様々な笹飾りと、願い事を書いた短冊を笹に飾りつけ、きれいな七夕飾りができあがりました。



6/18-19

花しょうぶ祭りが開催されました

青山花しょうぶ園

梅雨空のもと、一面に咲き誇る色とりどりの花しょうぶを觀賞するために多くの方が訪れました。

祭り期間中は七会中学校吹奏楽部によるミニコンサートや茶会が催され、訪れた人々は演奏やお茶を楽しみながら花しょうぶをゆっくり觀賞することができました。



SPORTS

ミニバススポーツ少年団
中央地区大会に出場

古内ミニバススポーツ少年団と桂ミニバススポーツ少年団が、ともに中央東地区予選を突破し、6月11・12日の2日間、ひたちなか市で行われた中央地区大会に出場しました。

古内ミニバス
スポーツ少年団桂ミニバス
スポーツ少年団

7/2

がんばっぺよろさと 川魚つかみ取り大会

那珂川河川敷

子どもたちに大人気の「川魚つかみどり大会」が開催され、町内外から約1,000人が参加しました。

当日は、天候が心配されていましたが、つかみどりの開始に合わせるかのように太陽が顔を出し、



汗ばむほどの気温となりました。

那珂川の河川敷に作られたいけすには、ニジマスが放流され、開始の合図とともに親子が一斉に入ってつかみ取りを楽しみました。

冷たい水にちょっと驚きながらも、足に触れる魚の感覚を頼りに、一匹でも多く捕まえようとする人々でにぎわいました。



よーいドン! ▶
たくさん獲れる
といいですね。



◀今大会一番
の大物!?

7/9

家庭教育学級を開催

コミュニティセンター城里

講師に東洋大学の嶋崎博嗣教授を迎えて、第1回家庭教育学級が開催されました。

「子どもの健康と暮らし」をテーマとした講演では、子どもの健康には生活リズム（寝る・食べる・運動する）が大きく影響していることについて話されました。

参加者からは「子どもに当てはまることがあり大変勉強になった」「家族みんなで意識して努力したい」などの感想が寄せられました。

